

オープンイノベーションの先導役を!

(一社)熊本県情報サービス産業協会 会長
熊本ソフトウェア(株) 代表取締役社長

足立 國功



平成元年10月28日の熊本知能システム技術研究会設立総会によりスタートされたRIST(現くまもと技術革新・融合研究会)が30周年を迎えられましたこと、心よりお祝い申し上げます。

10年前、RIST創立20周年記念シンポジウムにて、「地域での新産業創出に向けて～環境と技術の融合を目指すには～」をテーマとしたパネルディスカッションのパネラーとして参加させていただいて以来、RISTの幅広い時宜を得たシンポジウム、フォーラム、セミナー等の諸活動に出席させていただき、ご指導を賜りましたこと、有り難く厚くお礼申し上げます。

そして、まさに平成の時代の潮流を見通されて、これまで取りあげてこられた分野、産業さらには事業においては、当時の予想を越えた技術革新・融合が実現していることを見ましても、産官学連携組織RISTのお取り組みが、本県の社会・経済に多大な貢献をなされてこられたことに大いなる敬意を表する次第であります。

ところで、私ども「熊本県情報サービス産業協会」におきましても、IoTやビッグデータそしてAIなどの技術による様々なイノベーションが進む今日、いわゆる“第4次産業革命”をはじめ超スマート社会が実現する“ソサエティ5.0”と呼ばれる時代が到来しつつありますことから「オープンイノベーションをプロモートする企業集団」を標榜して鋭意活動しているところです。

そのひとつが、「熊本県産業振興ビジョン2011」に関連する11団体(現9団体)による“くまもと機械電子情報連携推進機構”の事務局を担当させていただき、本県のオープンイノベーションが進み少しでもお役に立てれば有難いと思っております。

そして、農業や医療等どちらかというとIT・ICT化が難しいとされてきた分野をはじめ様々なフィールドで生産性向上のみならず新しい価値づくりのために取り組まれてきているデジタルトランスフォーメーションの促進役として、県知事、熊本市長あての施策提言、人材の育成確保、ユーザーサポートなどを行う諸委員会で積極的に活動しているところです。

このようなことから、RISTによる産官学連携への一層のお取り組みによって、例えばロボットや自動運転などの進化にみられるように、時代のターニングポイントといわれる現在、本県のオープンイノベーションの先導役を果たしていただけると、ご期待いたすところであります。

さらには、このようなRISTの役割と活動におきまして、熊本県情報サービス産業協会(KISIA)も、何らかのコラボレーションが出来ますよう願うところでございます。

おわりに、新元号時代を迎えRISTのますますのご発展と、会員各位のご繁栄ご活躍を祈念いたし、お祝いの言葉とさせていただきます。